

公害苦情の状況

この調査結果は、公害紛争処理法第49条（苦情の処理）の規定に基づき、公害苦情相談窓口が受け付けた「公害苦情（典型7公害以外の苦情を含む。）」の件数を取りまとめたものです。

1 苦情相談対応の概要

(1) 期間：平成21年4月～平成22年3月

(2) 相談窓口：生活環境課、環境保全センター、廃棄物対策課

公害苦情を処理するため、「公害紛争処理法」に基づき公害苦情相談員を配置し、生活環境課、環境保全センター、廃棄物対策課を窓口として、市民からの公害苦情相談に応じ、必要な調査、指導及び助言等を行いました。

2 公害苦情の概要

(1) 苦情件数の推移

平成12年度以降の種類別苦情件数を表1に、苦情件数の推移を図1に示しました。平成21年度の公害苦情の申立件数は173件で、昨年度より5件増加（増加率3.0%）しました。

(2) 種類別の苦情件数

種類別公害苦情件数の内訳は図2に示すとおりで、主な苦情としては、「大気汚染」33件（19.1%）、「騒音振動」30件（17.3%）、「悪臭」31件（17.9%）で、都市計画区域内の苦情が全体の85%を占め「都市生活型」の苦情が多く、その他の苦情としては「空き地管理」に関する苦情が77件（44.5%）でした。

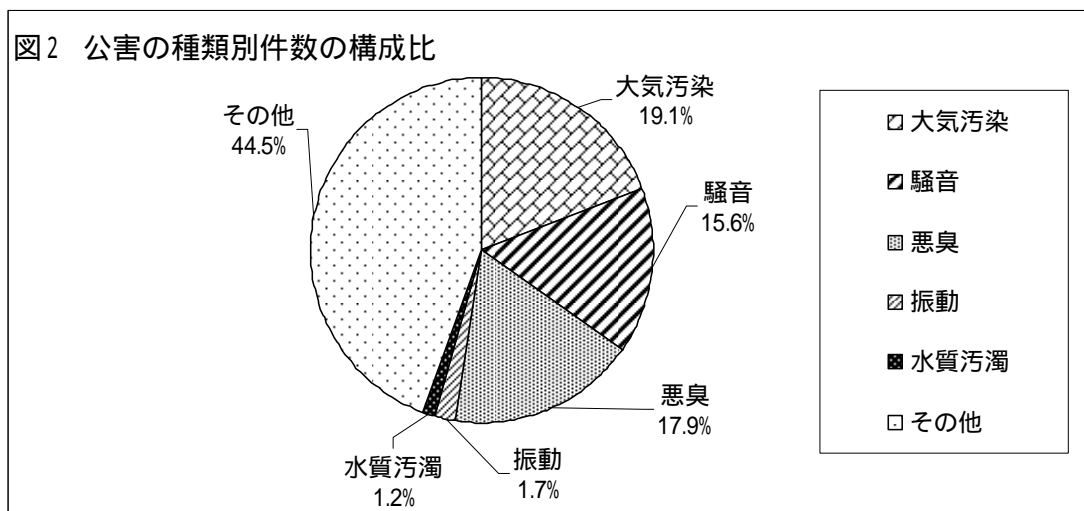
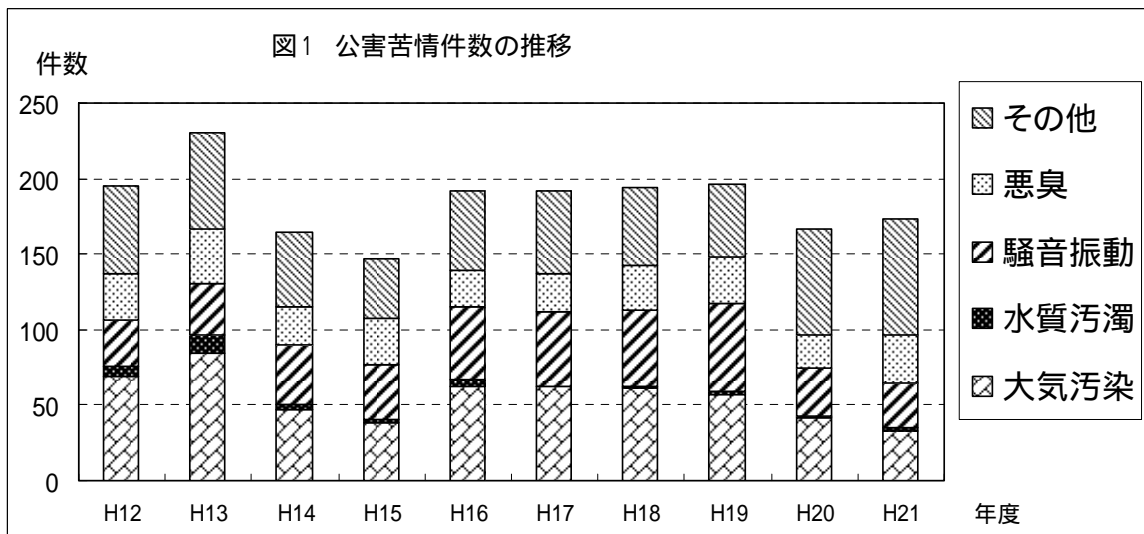


表1 過去10年間の公害苦情処理件数

取扱件数(環境保全センター、生活環境課、廃棄物対策課受付分)

年次	総数	大気汚染		水質汚濁		騒音振動		悪臭		その他	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
H12	195	69	35.4	7	3.6	30	15.4	31	15.9	58	29.7
H13	230	84	36.5	12	5.2	35	15.2	36	15.7	63	27.4
H14	165	47	28.5	3	1.8	40	24.2	25	15.2	50	30.3
H15	147	38	25.9	3	2.0	36	24.5	31	21.1	39	26.5
H16	192	63	32.8	4	2.1	48	25.0	24	12.5	53	27.6
H17	192	62	32.3	1	0.5	49	25.5	25	13.0	55	28.6
H18	194	61	31.4	1	0.5	51	26.3	30	15.5	51	26.3
H19	196	57	29.1	2	1.0	58	29.6	31	15.8	48	24.5
H20	168	42	25.0	1	0.6	32	19.0	21	12.5	72	42.9
H21	173	33	19.1	2	1.2	30	17.3	31	17.9	77	44.5

平成11年度～平成12年度 公害対策センター及び環境保全課受理
 平成13年度～ 公害対策センター、環境保全課及び廃棄物対策課受理
 平成20年度～ 環境保全センター、生活環境課及び廃棄物対策課受理

表2 平成21年度 苦情処理月別発生件数

	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
4月	2	0	0	1	1	0	3	3	10
5月	2	0	0	2	0	0	2	4	10
6月	1	0	0	3	1	0	3	13	21
7月	2	0	0	3	0	0	1	11	17
8月	5	0	0	3	0	0	6	19	33
9月	4	0	0	1	0	0	5	15	25
10月	1	0	0	4	0	0	0	4	9
11月	5	1	0	2	0	0	3	6	17
12月	2	0	0	0	0	0	1	2	5
1月	2	0	0	1	1	0	3	0	7
2月	4	0	0	2	0	0	2	0	8
3月	3	1	0	5	0	0	2	0	11
計	33	2	0	27	3	0	31	77	173

表3 平成21年度 苦情処理用途地域別発生件数

発生源の用途地域	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
第一種低層住専	5	0	0	2	0	0	3	10	20
第一種中高層住専	3	0	0	6	1	0	4	17	31
第二種中高層住専	3	0	0	1	0	0	1	5	10
第一種住居	7	0	0	6	1	0	6	18	38
第二種住居	0	1	0	1	0	0	1	4	7
近隣商業	0	0	0	3	0	0	1	2	6
商業	2	0	0	0	1	0	0	3	6
準工業	3	1	0	1	0	0	3	4	12
工業	2	0	0	0	0	0	9	2	13
工業専用	2	0	0	0	0	0	2	0	4
市街化調整区域	5	0	0	6	0	0	1	11	23
都市計画区域外	1	0	0	1	0	0	0	1	3
計	33	2	0	27	3	0	31	77	173